



こくたか連携だより

〒370-0829 群馬県高崎市高松町36

代表 (TEL) 027-322-5901

地域医療支援・連携センター (TEL) 027-322-5835

(FAX) 027-322-5925

12月号

(第95号・平成26年発行)

『インフルエンザのお話』



小児科部長 五十嵐 恒雄

時々「インフルエンザはかぜとは違います。」ということを目にします。以前、新型インフルエンザが流行した時には、インフルエンザが「スペインかぜ」「ソ連かぜ」などと呼ばれていました。軽症のインフルエンザはかぜと区別がつかず、流行したインフルエンザでは大半の人が軽症で終わることも事実と思われるので、こういう呼び名がついたのも無理はありません。しかし、インフルエンザが流行すると、死亡数の統計の上でインフルエンザ以外の原因では説明のつかない死亡数の増加が見られることから、これが社会的にも問題となって、インフルエンザを単なるかぜとは区別して扱う理由となっていると思われます。

次ページへ



【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

市民健康医学講座報告



前ページより

2009年に流行したH1N1というタイプのA型インフルエンザでは、通常のインフルエンザとあまり変わらない症状の人が大半を占める一方で、普段のインフルエンザではあまり見られないタイプの重症の肺炎が若い人に多く見られ、世界各国で多くの尊い命が失われました。幸い日本の死亡率は海外に比べると非常に低く、抗ウイルス薬の使用が世界的に見直されるきっかけともなりました。

インフルエンザの治療薬には内服薬、点滴で使う薬、吸入薬の3つのタイプがあり、病状と年齢によって使い分けられています。

インフルエンザの症状は、大半の人にとってはかぜとあまり変わらないか、やや高熱で体がつらいかぜだったくらいのイメージで過ぎてゆくのが普通です。しかし、持病のある人などではインフルエンザ自体が重症化するリスクがあり、また一部の慢性疾患はインフルエンザをきっかけとして重症化することがあるといわれています。さらにインフルエンザでは肺炎・脳炎・脳症などの重症の合併症の割合が通常のかぜより高いと考えられています。

インフルエンザの免疫は、ウイルスに感染すると最初に反応する「自然免疫」と言われる免疫システムと、自然免疫からの情報を受けて後から反応し、免疫を記憶にとどめる「獲得免疫」からなり、両者がスムーズに働くことが重要とされています。現在のインフルエンザワクチンは、主に獲得免疫を刺激することから、過去にインフルエンザにかかったことのある人にかかりにくくする性格が強く、過去にかかったことが少ない乳幼児では効果が年長の方に比べて現れにくい可能性があるといわれています。

インフルエンザは毎年流行する病気ですが、社会に対する影響を少しでも和らげるために、一人一人が予防の意識をもって、インフルエンザ対策に取り組むことが重要で、手洗い・うがい等の他、咳・鼻の症状のある人にマスクをしていただくこと（咳エチケット）が大切です。



みんなで予防! インフルエンザ



群馬県のマスコット
「くんまちゃん」

群馬県のインフルエンザ情報はこちらから
<http://www.pref.gunma.jp/02/p07110015.html>

マメに
手洗い

インフルエンザの予防には
みんなの「かからない」、「うつさない」という
気持ちがとても大切です。
手洗いでインフルエンザを予防して、
かかったら、マスク等のせきエチケットも
忘れないでください。

●インフルエンザに関する情報 [今を インフルエンザ](#) [検索](#)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/index.html>

マメに
マスク

インフルエンザ予防
啓発キャラクター
マメソウくん



マメに
手洗い

「コホッ」



インフルエンザ予防
啓発キャラクター
アスキちゃん

ツバや鼻水がついたら
手を洗いましょう



使ったティッシュは
蓋付きゴミ箱へ

周りの人から
顔をそむけて
1m以上離れる



ティッシュ等で
鼻と口を押える

正しい方法で
マスクを着用する



咳エチケットの
ご協力をお願いいたします

市民健康医学講座報告

『緩和医療のABC－かんわってなに？』




外科部長 田中 俊行

今回、第163回市民健康医学講座で話す機会をいただきました。テーマは緩和医療です。

「みなさん、緩和医療・緩和ケアってなんでしょう？終末期医療でしょうか？患者さん、痛みを我慢していませんか。一人で悩んでいませんか。2002年WHOは、緩和ケアは、生命を脅かす病に直面している患者さんとそのご家族の生活の質を改善するため、痛み（つらさ、苦痛、悩み、気付き）に目を向け、それらに早く対応する取り組みであると提唱しています。その後、日本でも2006年にがん対策基本法、2007年にがん対策推進基本計画がそれぞれ策定されました。それら条文の中でも患者とその家族の生活の質の向上を謳っています。つまり、緩和医療は、患者さんやご家族の苦しみ（苦痛）を和らげ、できるだけ安心して生活を送れることを目的とした医療です。痛みには、からだの痛みのほか、病気そのものにかかってしまった心の痛みも含まれます。」



上記の文章は、案内に載せた文章を一部変えたものです。今回の講演は一般市民向けの講演会でした。

次ページへ 

市民健康医学講座報告



前ページより

より多くの方々に緩和医療についてご理解いただけるよう、わかりやすく話を進めたつもりでしたが、いかがでしたでしょうか。「友人ががんを患いどうしていいかわからない」や、緩和ケア病棟のことなど、多岐にわたる質問をいただきました。悪性腫瘍（いわゆる、がん）は、年々増加傾向にあり、年間36万人以上が亡くなっています。種類や程度に関わらず2人に1人はがんに罹ると言われている現在、決して珍しい病気ではなくなりました。

病気に罹っている、友人が病気に罹っている、病気に罹っている人を介護しているなど、全ての方々が今回の話を聴いてなにかヒントを得ていただけたら幸いです。現在の医療は腫瘍のみに目がいきがちではありますが、病気に罹った人やそのご家族の辛さすべてに目を向けていく、人をみていく、そのような医療が緩和医療です。緩和医療のことを頭の片隅に置いておいてください。そして、悩んだ時には、緩和ケアのドアをノックしてください。少しでもお手伝いができるよう、一緒に考えていきましょう。

独立行政法人 国立病院機構

高崎総合医療センター

がん相談支援センター

- ・相談窓口:1階 群馬銀行ATMの隣
- ・相談担当:看護師 ソーシャルワーカー
- ・電話相談:027-322-5901(代)
- ☆「がん相談希望」とお伝えください
- ・相談受付時間:平日 8:30~17:15

- 今後の検査や治療のことが不安
- 治療の副作用が心配
- 療養生活に関する情報がほしい
- 主治医に上手く思いを伝えられない
- セカンドオピニオンについて相談したい
- 緩和ケアに関する情報を知りたい
- 治療にかかる費用のことが心配
- 仕事はどうしたら良いか?
- 在宅医療や介護保険など在宅ケアに関することを相談したい
- 禁煙に関することなどなど

病気や治療、生活に対する不安など
お気軽にご相談ください。



医療機器共同利用のご案内

～医療機器共同利用について～

当センターで保有しています医療機器を、地域の医療機関の先生方にもご利用いただき、患者さんの診療および治療に役立てていただくため、医療機器の共同利用を行っています。

このシステムのご利用にあたり、手続きが必要です。手続きに関するお問い合わせは、地域医療支援・連携センターまでご連絡ください。

＜お問い合わせ＞

地域医療支援・連携センター
(平日 8:30～17:00の間)

直通電話 027-322-5835
直通FAX 027-322-5925

○検査項目一覧

CT	通常撮影の他に		
	・CTAngio	脳血管	
		冠動脈	
		胸部大動脈	
腹部大動脈			
	下肢血管		
	・CTコノグラフィ	大腸	
	・Dual Source CT		
MRI	通常撮影の他に		
	・MR Angio	脳血管	
		冠動脈	
	・MRTラクトグラフィ		
	・MR VSRAD		
	・MRS		
・MRCP			
核医学検査	・頭部	脳血流シンチ	IMP
			ECD
		脳腫瘍	タリウム
		神経受容体	ベンゾダイン
	・頭頸部	唾液腺シンチ	TcO ₄ ⁻
	・甲状腺	ヨード摂取率	
		副甲状腺	MIBI
	・肺	換気	Kr
		血流	MAA
		・心臓	安静心筋
	薬物負荷心筋		Tc・TI
	心筋脂肪酸代謝		2核種
	・腹部	副腎皮質	アドステロール
		副腎髄質	I-123MIBG
		消化管出血	
		腎臓	
・全身	骨		
	ガリウム		
	タンパク漏出		

※ 核医学の検査項目は実施できる曜日が限られております。キャンセルが出来ません。

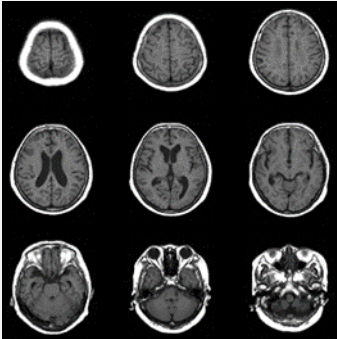
事前準備が必要な場合がございますので、予約の際に当センター放射線技師が対応いたします。

認知症診断で活用する脳血流シンチグラフィ

脳血流シンチグラフィってなに？

脳組織に集積し分布する微量な放射性医薬品を投与し、放出するガンマ線を画像化する画像診断検査です。脳の血流を画像化することで脳機能を見ることができ、萎縮が起こる前に認知症を発見することができる検査です。

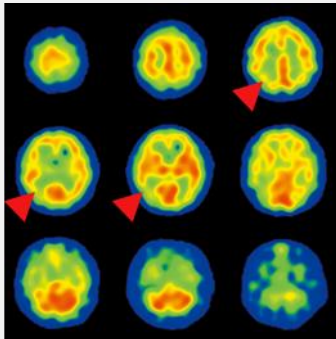
MRI画像



MRI画像では
脳の萎縮は目立ちませんが…

→

¹²³I-IMP SPECT画像

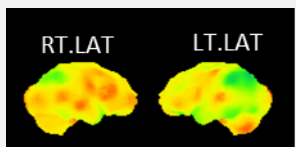


脳血流SPECT画像では
側頭・頭頂部の▲の血流が
低下しているのがわかります。

MRIで異常が明らかでない場合でもSPECTで異常を捉える事ができます。MRI+SPECTで早期診断に有用な情報が得られます！

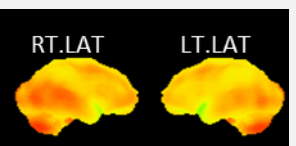
鑑別診断に有用な解析ツール

患者様データ

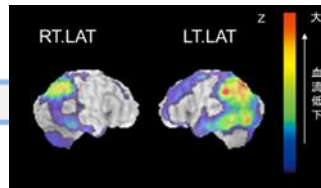


健常者と比較

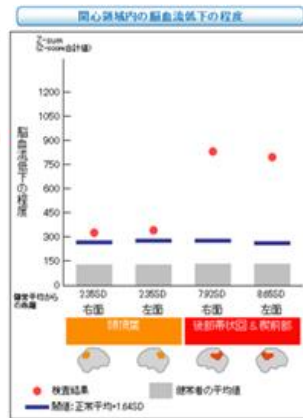
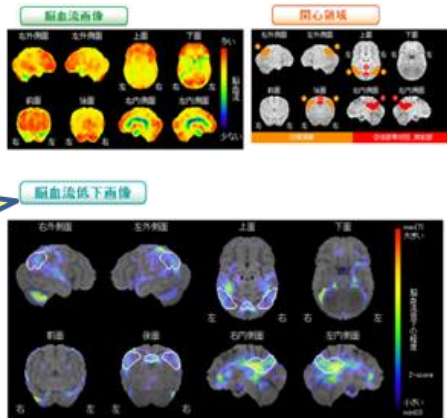
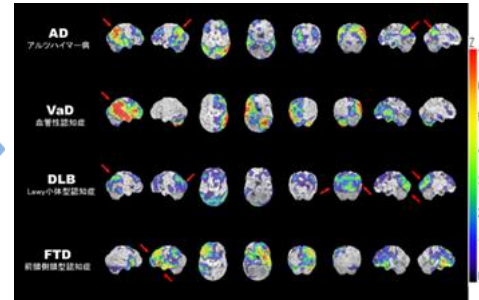
健常者データベース



血流低下所見



特徴的な血流低下パターンから診断



アルツハイマー型認知症診断のための新しいレポートです

※特徴的な低下パターン
頭頂葉と後部帯状回および楔前部

<検査の流れ>

<投与>
お薬を注射します

<待機>
15分

<撮影>
30分間仰臥位

<結果>
後日主治医から説明

前処置は不要です、是非診療にお役立てください

セカンドオピニオンのご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。

◆◇対象患者さん◆◇

- ・現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- ・現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- ・原則として主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- ・相談者のご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

◆◇実施診療科◆◇ 【各科の専門医が対応いたします】

内科・神経内科・精神科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・小児科
外科・乳腺、内分泌外科・整形外科・脳神経外科・呼吸器外科・心臓血管外科
皮膚科・産婦人科・泌尿器科・眼科・放射線診断科・放射線治療科・歯科口腔外科

◆◇予約方法◆◇

*完全予約制です

受付時間 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※ 精神科の受付時間は 月曜～金曜 8時30分～12時迄となります

事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し当センターより連絡させていただきます

代表 027-322-5901 にお電話頂きセカンドオピニオン係とお申し付け下さい

◆◇セカンドオピニオン外来時間◆◇

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整
(診療科によって曜日は異なります)

◆◇費用◆◇

30分以内 5,400円(消費税込み)1回につき 10,800円が上限となります

セカンドオピニオン外来担当表

科名	医師名	専門	曜日
内科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火曜日
神経内科	石黒 幸司	神経内科学、神経内科一般、水頭症の診断と治療	金曜日
精神科	井田 逸朗	メンタルヘルス	月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日
呼吸器内科	茂木 充	呼吸器全般	金曜日
	清水 雄至	呼吸器全般、アレルギー疾患(眼・鼻・皮膚・眼除く)	火曜日、金曜日
消化器内科	工藤 智洋	食道、胃、大腸	火曜日、木曜日
	長沼 篤	消化器病一般、肝臓病	木曜日
循環器内科	広井 知歳	狭心症・心筋梗塞の治療(カテーテル治療)	金曜日
小児科	五十嵐 恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水曜日
外科	饗場 正明	消化器外科全般	水曜日(14:30~15:30)
	坂元 一郎	消化器外科全般	水曜日
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生	乳癌全般・甲状腺外科	金曜日(午前)
整形外科	新井 厚	脊椎・脊髄疾患、整形外科全般	月曜日
脳神経外科	栗原 秀行	脳・脊髄腫瘍、脳神経外科全般	火曜日
	笹口 修男	脳血管障害	木曜日
呼吸器外科	菅野 雅之	肺癌、縦隔腫瘍、呼吸器外科全般	木曜日
心臓血管外科	坂田 一宏	心臓血管外科全般(小児などの先天性疾患は除く)	木曜日
皮膚科	龍崎 圭一郎	皮膚外科、皮膚腫瘍	火曜日
産婦人科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍、緩和ケア	火曜日、金曜日
泌尿器科	牧野 武雄	泌尿器科全般	金曜日
眼科	土屋 明	眼科全般(眼腫瘍を除く)	水曜日、木曜日
放射線診断科	根岸 幾	画像診断CT・MR中心	木曜日
	佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心	火曜日
放射線治療科	北本 佳住	悪性疾患の放射線治療	火曜日
歯科口腔外科	高崎 義人	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月曜日、水曜日、木曜日

がん患者さんやそのご家族の集いです

ほっとさろん・たかさき



お茶を飲みながら
病気のことや日々の生活のことなど
お話しませんか？

当日は、高崎総合医療センター相談支援センター
の看護師やソーシャルワーカーも参加いたします。

当センターでは、
がんさろんを月1回
開催しております。
がん患者さんやその
ご家族に、ご自由に
参加して頂いております。
事前の申し込みは
必要ありません。

皆さまのご参加
をお待ちして
おります。

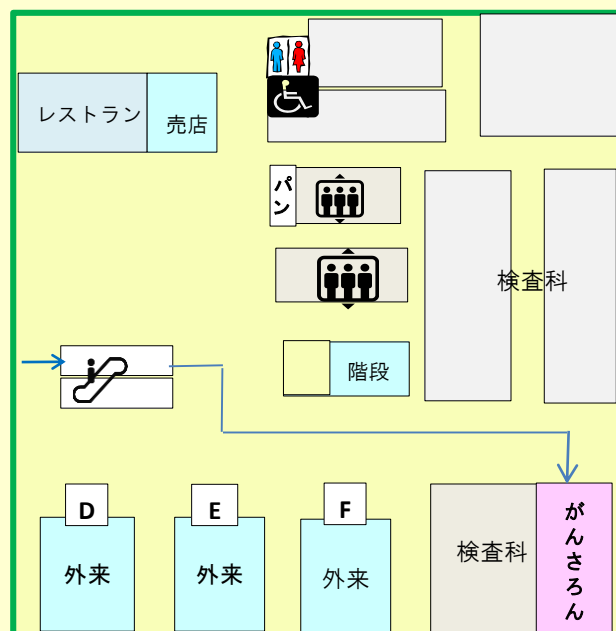
とき：平成26年 4月25日（金） 5月23日（金）
6月27日（金） 7月25日（金）
8月22日（金） 9月26日（金）
10月24日（金） 11月28日（金）
12月19日（金）
平成27年 1月23日（金） 2月27日（金）
3月27日（金）

毎回 13時 30分～15時 30分

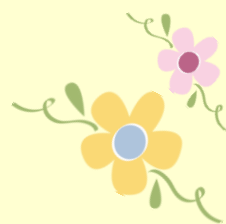
ところ：高崎総合医療センター2階 Fカウンターの奥 市役所側

●当院へ駐車の場合、駐車料金（4時間まで200円）がかかります。
ご了承下さい。さろんについてのお問い合わせは、高崎総合医療センター
癌相談支援センターまでお願い致します。
電話：027-322-5901(病院代表)

2階ほっとさろん案内図



ほっとさろん・たかさきに ピアサポーターが参加します



平成25年度より、「群馬県がんピアサポーター」が、がん診療連携拠点病院等で活動を始めています。当センターにおいても、平成26年9月よりピアサポーターに活動して頂くことになりました。

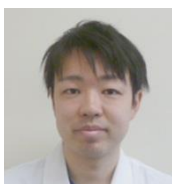
- ☆ がんピアサポーターとは
「ピア」とは仲間、「サポート」は支援という意味です。
「ピアサポート」とは、がんという病気を体験した人やその家族等がピア（仲間）として、がん患者やその家族等と「体験を共有し、共に考える」ことで、患者やその家族等を支援していくことを指します。
ピアサポートを行う人を「ピアサポーター」といいます。
- ☆ ピアサポーターとして派遣される人
群馬県がんピアサポーター養成研修修了者
- ☆ ピアサポーターの活動
ピア（仲間）として、参加者（患者・家族）に寄り添い、傾聴を主とした共感的支援を行い、がんに関連するさまざまな体験を共有しともに考える。
- ☆ 位置づけ
群馬県がんピアサポーター派遣事業に基づき、ボランティアとして当センターのがんさろんに参加する。



医師 紹介コーナー



当センターの医師を紹介します



消化器内科 鈴木 悠平 (すずき ゆうへい)

平成26年4月より消化器内科で勤務させて頂いております鈴木悠平と申します。出身は高崎市であり高校は高崎高校、大学は群馬大学に進み、群馬県の医療に貢献すべく群馬大学病態制御内科学に入局致しました。現在4年目になりますが消化器内科で特に肝臓分野を専門に診療しております。高崎総合医療センターには初期研修でお世話になり、そのときに関わった患者さんにはたくさんのごことを学ばせて頂きました。今回当院に戻ってくるにあたり、少しでも診療で恩返しできればと考えております。

消化器内科医として、消化器疾患の緊急対応、病棟対応、疾患としては肝胆膵疾患を中心に診療しております。当センターは第3次救急病院を担っており様々な疾患・状態の患者さんの治療を必要とされていると実感しています。地域の皆様の健康に貢献できるよう、日々の診療を頑張っておりますので、今後とも宜しくお願い致します。



精神科 福地 英彰 (ふくち ひであき)

こんにちは。平成26年4月より当センター精神科に勤務させて頂いている福地英彰と申します。私は高校教員や予備校講師など一度社会人を経験してから医学部に行き、40代になってから医者になりました。

少子高齢社会となり社会構造が大きく変化する中、精神科には様々な背景を持った患者様が来られますが、話を伺っていると共感する点もあり、少し回り道をした人生もプラスになることもあるなあと、精神科医になってよかったと思っております。

高崎地区での医療連携には不慣れなこともあると思いますが、地域の皆様のお役に立てればと思っております。常日頃、患者様、ご家族様の立場に立って診療するように心がけております。どうぞよろしくお願い致します。

登録医 ご紹介コーナー

リーフレットから順番にご紹介しています

● 当センターの登録医の先生をご紹介します。

さわやか歯科クリニック



吉井 順一郎 院長

【院長】吉井 順一郎

【所在地】高崎市浜川町382-1

【電話】027-340-1670

【診療科】歯科・小児歯科

◎ご挨拶（紹介リーフレットより）

はじめまして、さわやか歯科クリニック院長の吉井です。さわやか歯科では、誰でも安心して治療できるよう、患者様とのコミュニケーションを第一に考えています。皆様のお役に立てればと思っておりますので、是非お気軽にご相談下さい。

さわやか歯科クリニックは、キッズルームを併設した明るい雰囲気の歯科医院です。お子様からご年配の方まで安心して治療が受けられるよう、お口の中の状況や治療内容をわかりやすく説明して治療をすすめています。またレーザー照射器、電動注射器などを使用し、患者様に優しい治療を心がけております。

こやぎ内科 睡眠呼吸障害クリニック



山洞 善恒 院長

【院長】山洞 善恒

【所在地】高崎市小八木町2031-6

【電話】027-365-5897

【診療科】内科・呼吸器科

◎ご挨拶（紹介リーフレットより）

当院は「わかりやすい医療、納得できる医療」をモットーに診療を行っております。私たちの診療活動が皆様の健康増進、疾病治療に貢献できることを心より願っております。

当院は、睡眠時無呼吸症候群の検査（睡眠ポリグラフィー）専用ベットを持つ高崎市で最初の医療機関で、睡眠時無呼吸症候群の診断・治療を的確かつ効率的に行っております。また、在宅医療にも積極的に取り組んでいます。特に、在宅人工呼吸器療法を行っている患者様には医師・看護師・臨床工学士がチームを組んで訪問診療を行っています。合言葉は「入院に負けない在宅医療を！」です。

高崎総合医療センター 外来診療担当表

(平成26年12月1日現在)

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正通	合田 史	合田 史	佐藤 正通	佐藤 正通
	渡邊 俊樹	渡邊 俊樹	(大高 行博)	渡邊 俊樹	(川田 悦夫)
内分泌代謝外来			(道又 敏夫)	合田 史 午後:予約専門外来	
				(大井 晋介)	
リウマチ外来				(石井 角保) 午後	(井上 誠)
神経内科	金井 光康	石黒 幸司	交 替 (再診のみ)	金井 光康	(櫻井 篤志)
	(櫻井 篤志) 午後のみ:紹介・予約				
呼吸器内科	茂木 充	茂木 充	清水 雄至	茂木 充	清水 雄至
	相澤 智弘	上野 学	原田 直之	原田 直之	相澤 / 上野
消化器内科	長沼 篤	工藤 智洋	(宮前 直美)	長沼 篤	工藤 智洋
	吉田 はるか	星野 崇	椎名 啓介	林 絵理	(宮前 直美)
	林 絵理 新患のみ	鈴木 悠平	吉田 はるか	椎名 啓介	星野 崇
	(蘇原 直人) 午後		石原 弘 午後		
内視鏡検査	星野 / 椎名	林 / 相馬	工藤 / 林	工藤 / 鈴木	長沼 / 吉田
循環器内科 (ハースキー外来室)	齋藤 章宏	福田 延昭	広井 知歳	福田 延昭	柳澤 三朗
	菅野 幸太	岩瀬 晴香	静 毅人	齋藤 章宏	小林 紘生
	静 毅人 新患のみ	(小林 洋明)	交 替	静 毅人	(本多 忠暁)
		(金澤 紀雄) 再来のみ		(金澤 紀雄) 再来のみ	
精神科	井田 逸朗	井田 逸朗	井田 逸朗	井田 逸朗	井田 逸朗
	福地 英彰	福地 英彰	福地 英彰		福地 英彰
小児科	五十嵐 恒雄 午前のみ:紹介・予約	神尾 綾乃	五十嵐 恒雄 午前のみ:紹介・予約	鍋木 多映子 午前のみ:紹介・予約	金子 真理 午前のみ
	関根 和彦 午前のみ:紹介・予約	鍋木 多映子 午前のみ:紹介・予約	鍋木 多映子 乳児検診:午前のみ	関根 和彦 午前のみ	佐藤 幸一郎 午前のみ
	倉田 加奈子 午前のみ	五十嵐 恒雄 午後のみ:紹介・予約	倉田 加奈子 午後のみ	佐藤 幸一郎 午後のみ:紹介・予約	五十嵐 恒雄 午後のみ:紹介・予約
	金子 真理 午後のみ:紹介・予約	佐藤 幸一郎 午後のみ:紹介・予約	金子 真理 午後のみ:紹介・予約	金子 真理 午後のみ:紹介・予約	関根 和彦 午後のみ:紹介・予約
	鍋木 多映子 午後のみ:紹介・予約		佐藤 幸一郎 午後のみ:紹介・予約		
外科	坂元 一郎 [消化器]	<手術日>	饗場 正明 [消化器]	小川 哲史	清水 尚
	宮前 洋平			須藤 雄仁	塚越 浩志
ストーマ外来			第2・4週日午後のみ:予約	第1・3・5週日午後のみ:予約	
泌尿器科	(毎週 交替)	(高橋 悟)	(松井 強)	(牧野 武雄)	(牧野 武雄)

- (注) 1. 受付時間は08:30~11:00迄となっております。予約の場合は、最終予約時間迄となっております。なお、再来受付機は08:15から受付しております。
 2. 精神科の初診の患者さんは完全予約制となります。精神科外来までご連絡をいただき、来院日のご予約をお願いいたします。
 3. 土、日、祝日、年末年始は休診です。
 4. 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、地域医療支援連携センター窓口で受け付けております
 5. 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示をご覧ください。
 6. 待ち時間を少なくするため予約診療をお勧めします。診療予約は、各科外来で医師にご相談ください。
 7. ()の医師は非常勤です。



当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
 かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

高崎総合医療センター 外来診療担当表

(平成26年12月1日現在)

	月	火	水	木	金
緩和医療科	田中俊行	田中俊行	田中俊行		田中俊行
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 <small>〔乳腺・甲状腺〕</small>	鯉淵幸生 <small>〔乳腺・甲状腺〕</small>	鯉淵幸生 <small>〔乳腺・甲状腺〕</small>	(高他大輔) <small>隔週</small>	鯉淵幸生 <small>第2・4週目</small>
		常田祐子 <small>(小田原 宏樹)</small>	荻野美里		荻野美里 <small>第1・3・5週目</small>
					常田祐子
心臓血管外科	<手術日>		山岸敏治	坂田一宏	小谷野哲也
呼吸器外科		渥實潤	<手術日>	菅野雅之	
整形外科	新井厚	<毎週交替>	新井厚	<手術日>	大澤敏久
	荒毅	(園田・須藤) <small>第2週目</small>	大澤敏久		米山友貴
	米山友貴	(柳澤信明) <small>午後</small>	荒毅		
形成外科	<手術日> <small>(午前)</small>	内田悦弘	<手術日> <small>(午前)</small>	内田悦弘	
脳神経外科	中田聡	栗原秀行	<手術日>	笹口修男	大谷敏幸
皮膚科	龍崎圭一郎	龍崎圭一郎 <small>〔学童外来〕午後予約</small>	<手術日>	龍崎圭一郎	龍崎圭一郎
	岡田悦子	岡田悦子		岡田悦子	岡田悦子
産婦人科	伊藤郁朗	伊藤郁朗	内山陽介	片貝栄樹	伊藤郁朗
	片貝栄樹	片貝栄樹	(木暮圭子) <small><産後検診></small>	多胡佳織	青木宏
	内山陽介	青木宏		(金井眞理)	多胡佳織
眼科	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明
放射線治療科	北本佳住 <small>紹介・予約</small>	北本佳住 <small>紹介・予約</small>		北本佳住 <small>紹介・予約</small>	北本佳住 <small>紹介・予約</small>
	永島潤 <small>紹介・予約</small>	永島潤 <small>紹介・予約</small>		永島潤 <small>紹介・予約</small>	永島潤 <small>紹介・予約</small>
歯科口腔外科	高崎義人 <small>紹介・予約</small>	高崎義人 <small>紹介・予約</small>	高崎義人 <small>紹介・予約</small>	高崎義人 <small>紹介・予約</small>	高崎義人 <small>紹介・予約</small>
	引田正宣 <small>紹介・予約</small>	引田正宣 <small>紹介・予約</small>	稲川元明 <small>紹介・予約</small>	片山雅文 <small>紹介・予約</small>	三浦秀憲 <small>紹介・予約 第1・3・5週目</small>
	片山雅文 <small>紹介・予約</small>	片山雅文 <small>紹介・予約</small>	引田正宣 <small>紹介・予約</small>	栗原絹枝 <small>紹介・予約</small>	引田正宣 <small>紹介・予約</small>
	栗原絹枝 <small>紹介・予約</small>	栗原絹枝 <small>紹介・予約</small>	栗原絹枝 <small>紹介・予約</small>		片山雅文 <small>紹介・予約</small>
			本橋佳子 <small>紹介・予約</small>		栗原絹枝 <small>紹介・予約</small>
摂食・嚥下、口腔ケア外来	稲川元明 <small>紹介・予約</small>			稲川元明 <small>紹介・予約</small>	
				飯田貴俊 <small>紹介・予約</small>	

【土曜日も予約受付を行っています】

4月より土曜日（祝日を除く）も紹介患者の事前予約対応を行っております。従来通り、医療機関からのご紹介に限ります。

当センターへの紹介の際は、地域医療支援・連携センターを通じた事前予約にご協力下さい。



【連携センターからのお願い】

感染症の疑いのある患者さんをご紹介する場合は事前連絡をお願い致します。また患者さん来院時にはマスク着用などのご説明をお願い致します。

連絡先: 高崎総合医療センター内

地域医療支援・連携センター

直通電話: 027-322-5835 (9時~17時 日・祝休み)

行事などのお知らせ ～当センターで実施する行事等～

【市民健康医学講座】



『肺炎と肺炎球菌ワクチン』

講師：呼吸器内科部長

茂木 充

日時：平成27年1月21日（水）

18時～

場所：当センター2階 大会議室

対象：一般の方、医療従事者

【Cancer Board】

『転移性骨腫瘍に対する
手術療法の適応と実際』

日時：平成27年1月16日（金）

18時～

場所：当センター2階 大会議室

対象：がん診断・治療に携わる職種の方

【がん診療連携拠点病院講演会】

<事例検討会> 事例検討から、患者・家族の意思決定支援を学ぶ

日時：平成27年1月22日（木） 18時～

場所：当センター2階 大会議室

対象：がん診断・治療に携わる職種の方

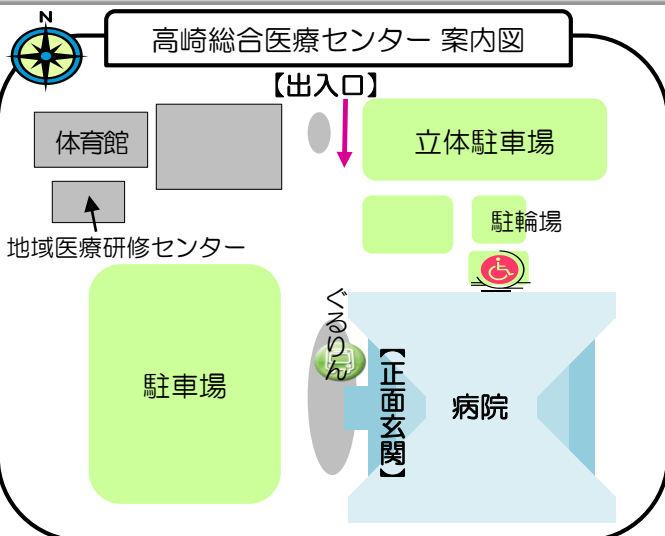


【CPC（臨床病理示説会）】

日時：
平成27年1月28日（水）
18時～

場所：
当センター2階
大会議室

No.	病棟	年齢	性別	臨床診断	担当医	紹介病院
2137	神内	84	男性	筋萎縮性側索硬化症	大塚 高橋	なし
	北4					
2136	総診	77	女性	原発不明癌 播種性血管内凝固症候群	合田	菊池皮膚科 吉浜 美由喜先生
	南6					
2139	総診	84	男性	前立腺癌	佐藤	下和田クニツカ・戸塚和彦先生 野口病院・東陽子先生
	北6			転移性腫瘍		



●●● バックナンバー ●●●

当センターのホームページより広報紙バックナンバーをご覧いただけます。

<http://www.tnho.jp/koho/index.html>

■■■ 編集室より ■■■

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 027-322-5835
(地域医療支援・連携センター直通)